

平成 22 年 4 月 2 日

各 位

会 社 名 ポケットカード株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 渡辺 恵一  
(コード番号：8519 東証・大証第1部)  
問 合 せ 先 経営企画部長 落合 英幸  
T E L 03-5441-3450

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 9 月 25 日に公表しました、平成 22 年 2 月期通期（平成 21 年 3 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

(1) 平成 22 年 2 月期 業績予想数値の修正

(平成 21 年 3 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日)

(連結)

(金額の単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	37,300	△200	△200	△150	△2 円 53 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	37,500	△6,800	△6,800	△4,100	△69 円 26 銭
増 減 額 (B-A)	200	△6,600	△6,600	△3,950	—
増 減 率 (%)	0.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 2 月期)	38,826	1,845	1,838	1,259	21 円 27 銭

(個別)

(金額の単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	36,900	△500	△500	△300	△5 円 07 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	37,200	△7,100	△7,100	△4,250	△71 円 79 銭
増 減 額 (B-A)	300	△6,600	△6,600	△3,950	—
増 減 率 (%)	0.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 2 月期)	38,506	1,591	1,577	1,106	18 円 70 銭

(2) 修正の理由

(個別)

利息返還請求が引き続き高水準で推移していること、並びに今年 6 月に予定されている貸金業法の完全施行に備え、利息返還損失関連の引当金について保守的に積み増しを実施することといたしました。その結果、利息返還損失関連の引当金は、前期末に比べ 57 億円の増加となる 191 億円となり、利息返還関連費用、貸倒関連費用が計画を上回る見込みとなったことから、営業利益、経常利益、当期純利益について前回発表の業績予想を下回る見込みとなりました。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

(連結)

連結業績予想につきましては、個別業績予想の修正に伴って修正するものであります。

## 2. 経営改善計画の策定について

高水準で推移する利息返還請求への対応や、貸金業法・割賦販売法の改正に伴うビジネス環境の急激な変化への適応など、クレジットカード業界を取巻く環境は厳しさを増しております。このような中、当社では、激変するビジネス環境に適応し持続的な利益成長を実現するため、「クレジットカード本来業務への回帰とビジネスモデルの転換」を骨子とした経営改善計画を策定いたしました。

今期につきましては、選択と集中による営業戦略の再構築、経費全般の更なる見直しによる経営体質の改善等により、各利益段階での黒字化を計画しております。

経営改善計画の詳細につきましては、本日別途開示しております「経営改善計画の策定に関するお知らせ」をご覧ください。

以 上

※ 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。